

# 日独国際シンポジウム

(福岡県立大学特別公開講座)

「石炭産業終焉後の“地域ビジョン”をめぐって  
—ポスト工業社会における暮らしと文化—

On "Regional Vision" after the End of the Coal Industry - Life and culture after the end of industrial society -

参加  
無料



## ■ 基調講演



「新たな地域文化を目指して  
—ユネスコ・世界遺産ツォルフェアアインの挑戦—」

講師 **ウルリヒ・ボルストルフ**  
ツォルフェアアイン・前ルール博物館館長

通訳 **田代 英美** 三原 博光  
福岡県立大学教授 県立広島大学教授



## ■ シンポジウム

テーマ：「石炭産業終焉後の“地域ビジョン”  
をめぐって—ポスト工業社会における暮らしと文化—」

パネラー： 二場公人 田川市長 —「田川市の魅力を創造する—ドイツとの文化交流を中心に」  
安蘇龍生 田川市石炭・歴史博物館長 —「石炭産業遺産を如何に継承するか」  
川嶋 克 ブンボ株式会社・ディレクター —「市民参画のまちづくり」  
江頭直行 伊田商店街振興組合理事長 —「商店街の振興—新たな公私の協働—」  
神谷英二 福岡県立大学教授 —「ポスト工業社会における新たな公私の協働」  
金 恩愛 福岡県立大学准教授 —「—大学教員として、—田川市民として」

■ 日時 2017年10月14日(土) 13時～17時  
(受付12時半～)

会場：福岡県立大学 講堂

主催 福岡県立大学 共催 田川市 福岡女子大学 九州歯科大学  
後援 ドイツ連邦共和国総領事館

問い合わせ先 日独国際シンポジウム実行委員会

細井勇 (hosoi@fukuoka-pu.ac.jp) 、 田代英美 (tashiro@fukuoka-pu.ac.jp)



# 日独国際シンポジウム（福岡県立大学特別公開講座）

## 「石炭産業終焉後の“地域ビジョン”をめぐって —ポスト工業社会における暮らしと文化—

趣  
意

ドイツ、エッセンにあるツォルフェアアイン炭鉱はルール地方を代表する炭鉱であったが1986年閉山した。1998年、国際的なネットワークによる財団が結成され、石炭産業遺産を如何に継承し、かつ、それを将来に向けてどう活かすかめぐって10年間議論された。こうしてユネスコ世界遺産ツォルフェアアインが誕生し、現在、世界から年間150万人の訪問者を迎え、ポスト工業社会に相応しいデザイン、文化、教育、観光が複合した一つのトップ・ビジネスのための地域拠点化を目指している。田川市においても石炭・歴史博物館に所蔵展示されてきた山本作兵衛の炭坑記録画がユネスコから日本初の世界記憶遺産として登録されることになった。最近、田川市では魅力向上課を新設し、ドイツとのスポーツ・文化交流に取り組んでいる。今回、ツォルフェアアイン・前ルール博物館館長ボスドルフ氏をお招きして国際シンポジウムを開催し、石炭産業遺産を如何に継承し、ポスト工業社会に向けた新たな地域ビジョンを如何に創造するか、市民の方々と協議したい。

日程 2017年10月14日（土） 13時～17時（受付12時半～）

プ  
ロ  
グ  
ラ  
ム

- ・開会挨拶 13時～13時10分 柴田 洋三郎 福岡県立大学学長
- ・基調講演 13時10分～14時40分 テーマ「新たな地域文化を目指して—ユネスコ・世界遺産ツォルフェアアインの挑戦—」
- ・シンポジウム 14時55分～17時 テーマ「石炭産業終焉後の“地域ビジョン”をめぐって—ポスト工業社会における暮らしと文化—」
- ・懇親会 18時～20時 於大学生協（参加費2,500円、事前の申し込みが必要です。）

講  
師  
紹  
介



**ウルリヒ・ボルスドルフ氏の紹介（略歴）**  
 ドイツの労働組合運動やルール地方の石炭産業に関する歴史研究者。  
 1986～2007年 ルール地方博物館館長。  
 2004年からツォルフェアアイン・ルール博物館の新たな基礎づくりに当たる。  
 2008～2011年 ユネスコ・世界遺産ツォルフェアアイン・ルール博物館館長。  
 現在、「エッセンの産業文化財保存協会」理事長、「産業遺産保存と歴史的な文化財団」理事会メンバー。

■主要著作  
 『エッセン：ある都市の歴史』2002  
 『記憶の場所—記念碑、記念の地、博物館—』（編著）1999  
 『戦争時代の人生：ある工業地域における戦争経験 1939—1945』（編著）1989  
 『ドイツ労働組合の歴史：始まりから1945年まで』（編著）1987  
 『どうぞ無事で！—ドイツにおける炭坑夫とその組織—』（編著）1979

交通アクセス 一会場 福岡県立大学 講堂—  
住所 福岡県田川市伊田4395

### JRを利用する場合

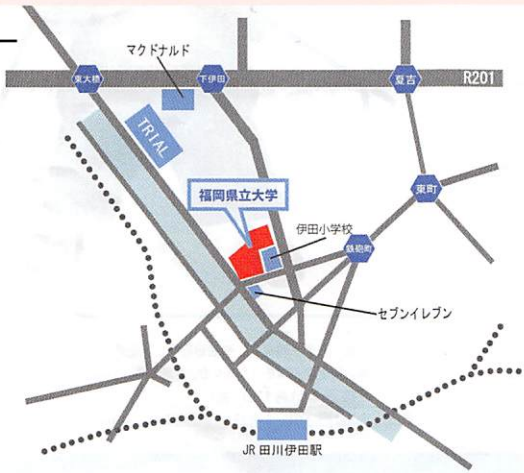
博多方面から  
 博多駅→新飯塚駅→田川後藤寺駅→田川伊田駅（約1時間30分）  
 徒歩約15分

小倉方面から  
 小倉駅→田川伊田駅（約1時間）徒歩約15分

### バスを利用する場合

博多方面から  
 天神バスセンター →福岡県立大学（約1時間20分）徒歩3分

小倉方面から  
 小倉駅バスセンター →東町バス停で下車（約1時間）徒歩15分



連  
絡  
先

■主催 福岡県立大学 ■共催 田川市 福岡女子大学 九州歯科大学 ■後援 ドイツ連邦共和国総領事館  
 問い合わせ先 日独国際シンポジウム実行委員会  
 細井 勇(hosoi@fukuoka-pu.ac.jp)、田代 英美(tashiro@fukuoka-pu.ac.jp)

※事前の参加申し込みをファックスでお願いします。締切は平成29年10月7日（木）です。  
 ただし当日参加可能です。参加申込先 FAX 0947-42-1326（附属研究所）

※懇親会参加希望の方は「懇親会参加」の欄に○印をご記入ください。

氏 名	所 属	連 絡 先	懇親会参加